

弥彦小学校不審者対策について

弥彦村立弥彦小学校

地域内で遭遇する不審者から児童の安全を確保するために以下の取組を行う。

1 不審者対策について

(1) 学校の体制整備及び安全教育の推進

① 実践的な安全教育の推進

ア 日常的な指導

危険を予測し回避する能力や、危険に遭遇した場合の具体的な対処方法を身に付けさせるための実践的な指導を行う。内容については下記基本的な徹底指導事項を繰り返し指導すると共に、不審者情報などの事例を児童・保護者に知らせ具体的な場面に応じた対応を指導する。

基本的な徹底指導事項

標語「いかのおすし！」の徹底

いか ない 車に **の** らない

お おごえをあげる **す** ぐににげる **し** らせる

- ・ 知らない人に誘われても、ついていったり車に乗ったりしない。
- ・ 不審な人物につけられたり、無理矢理連れて行かれそうになったら、大声を出して助けを求めたり、近くの家や店などに逃げ込んだりする。
- ・ 学校や塾の行き帰りなど、外出するときにはできるだけ2人以上で出かける。暗くて心配なときは、家の人に迎えに来てもらう。
- ・ 人通りの少ないところ、暗いところはできるだけ避ける。
- ・ 不審な人を見かけたり、被害にあったりしたら、すぐに警察や学校に知らせる。
- ・ 余裕があったら、不審な車のナンバーを覚えておく。

イ CAP (Child Assault Prevention) ワークショップの開催

子どもが受ける様々な暴力から自分を守るための教育プログラムCAPを開催(安全教育部主管 2年生学年PTA主催)し暴力に対し具体的にどう対応することが出来るかを学ばせる。

・「こどもワークショップ」

子ども達がロールプレイや話し合いを行い、「叫び方・逃げ方」など具体的な方法を通して「自分を守る力」を身に付ける。

・「おとなワークショップ」

子どもを孤立させないため、子どもを援助するために何が出来るかを親が考える。

現在の2年生、3年生及び職員と保護者のべ340名が受講済。

ウ 通学路安全点検の実施

子ども達により一層の安全を確かなものにするため、学期1回保護者と児童と一緒にそれぞれの通学路の安全点検を実施する。その際登下校時や外出時の約束などを確認する。

弥彦小児童通学路安全点検カード

♥安全を確保するためにお家の人といっしょに、
自分の通学路を点検しましょう。

弥彦小学校

多くのわたしの通学路	地区名	年	組	名前
<p>*歩きの人は学校から自分の家まで、バス・JRの人はバス停(駅)から自分の家までの道を点検してください。</p> <p>*歩く道に→ をかいてください。他の子どもと別れて一人で歩く道は赤の→ にしてください。</p>				

Q1 一人で歩く道で心配なことはありますか。

Q2 日頃から気をつけていることや家庭で行っていることなどあったら教えてください。

・この地図をもとに家族みんなで気をつけることや約束などを話し合ひましょう。

エ 防犯ブザーの紹介と斡旋

防犯ブザーの使い方の指導を行う。

オ 子ども110番の家の周知徹底通学路上の「110番の家」の確認を行う。

(2) 家庭・地域・関係機関との連携強化

① 不審者情報の共有化

管内の不審者情報を直ちに共有できる連絡システムの活用。

学校↔子ども 学校↔保護者 学校↔地域 学校↔警察

② PTAによる通学路不審者対策パトロールの実施

ア PTA地区委員が中心になり全会員がローテーションを組み、各地区をパトロールする。

イ 「パトロール中」の磁石ステッカーを車に貼り、居住地区を登下校の時間帯30分から1時間ほど行う。

ウ 車を使用しない方は腕章をして交差点などに立つ。

エ パトロール担当期間は、買い物や外出の際もなるべく貼る。

③ PTA作成の小学校区安全マップの活用

小学校区の安全マップの見直しと、地域の住民による、子どもの安全を地域で見守ることの重要性を学校だよりを通して訴え、協力を求める。

2 その他の対応

①電話による早退依頼については、確認を行う。必ず電話で帰宅を確認する。

②特別な理由により学校に残る場合は保護者と連絡を取る。必ず下校手段を確認し帰宅を確認する。

緊急連絡先

弥彦交番	94-2042
教育委員会	94-1021
練警	0256-82-4171
救急車	119